

## 1. 平成15年度全国婦人防火連合会総会を開催



平成15年度全国婦人防火連合会総会が2月19日(木)午前9時30分より、日本消防会館5階大会議室において、開催されました。

全国婦人防火連合会は、全国の婦人防火クラブの組織の拡充・強化、同クラブ相互の連携・協調を強めること及び全国的な防火活動を展開することにより、より安全な地域社会の実現に資することを目的としています。



最初に、徳田正明日本防火協会会長が、「地震等の大災害時には、婦人防火クラブはこんな仕事をするんだということを行動で示すようお願いしたい」とあいさつ、続いて、林省吾消防庁長官が「住宅火災、企業火災、地震を中心とした自然災害、国民保護法制などには、行政の対応を越えた消防団、自主防災組織、今日お集まりの皆さん方婦人（女性）防火クラブのご協力なくしては効果的な住民保護の策は打ち出せません。皆様方への期待は、ますます大きくなってきます」と来賓あいさつをして、会議となりました。

会

議では、平成15年度事業経過報告、「住宅防火対策」「応急手当普及啓発推進事業」「メールマガジン作成事業」「ネットニュースの提供事業」等を内容とする平成16年度事業計画が示され、承認されました。



後半には、木原正則総務省消防庁防火安全室長により「新たな住宅防火対策の推進における婦人防火クラブの役割について」、務台俊介総務省消防庁防災課長により「民間防火組織への期待」の講演

が行われ、出席者の都道府県婦人防火クラブ連絡協議会会長等50名は熱心に耳をかたむけていました。



また、前日2月18日(水)13時30分には第4回応急手当普及啓発推進会議が行われました。

応急手当普及啓発推進会議は今年で4回目を数え、これまでに全国で70地域がモデル地域として指定を受け、講習会が行われました。

なお、本年も20地域で講習が行われ、今後も継続していく予定となっています。



最後に、岡部孝夫東京消防庁救急部救急指導課長補佐兼救急普及係長により「東京の救急」の講演が行われ、閉会となりました。

▲ [このページの上に戻る](#)

## 目次

1. 平成15年度全国婦人防火連合会総会を開催
- [2. 婦人防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会の開催](#)
- [3. 平成15年度婦人防火クラブ員救急講習会](#)
- [4. 地方からの便り](#)
- [5. あなたも危険物取扱者・消防設備士に](#)
- [6. 日本防火協会からのお知らせ](#)